

令和4年度の森林環境譲与税の用途について

香南市農林水産課

1 森林環境譲与税の活用効果

- (1) 意向調査及び森林境界明確化委託事業について
- ・夜須町沢谷地区及び夜須町細川地区で調査を実施した。対象森林所有者71名に調査表を送付し回答があった42名について、現在の森林所有者の特定及び今後の管理に係る意向を確認できた。
 - ・令和3年度以前に意向調査を実施した夜須町仲木屋地区の森林のうち、42haの森林に対して森林境界明確化を実施し、今後の間伐等の森林整備に繋げるための準備ができた。
- (2) 緊急間伐総合支援事業（保育間伐・作業道維持管理）について
- ・従来の保育間伐に関する補助(10,000円/ha)に対し、森林環境譲与税を上乗せして100%補助とすることによって、森林整備の促進に寄与した。
 - ・林業事業体に対して、市内の主要作業道の維持管理に係る費用を補助し、円滑に森林整備を実施できる環境を整備した。
- (3) 香南市の森からの贈り物事業について
- 市内の乳児のうち、申込みのあった208名に木製の玩具を贈呈することで、乳児及びその家族が木に触れる機会を創出し、林業や木材利用について啓発・普及ができた。

2 森林環境譲与税の用途の内容

事業名	事業費				事業内容	事業実績
	総額	財源内訳				
		R4森林環境譲与税	R3基金残額からの取崩	他の財源		
意向調査等郵送料	60,521	0	60,521		<ul style="list-style-type: none"> ・森林所有者に対して、今後の森林の管理に関する「意向調査」の案内文書郵送料及び返信封筒郵送料。 ・「香南市の森からの贈り物事業」の案内文書郵送料及び返信封筒郵送料。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意向調査…対象森林所有者71名に調査表を送付し42名から回答があった。 ・香南市の森からの贈り物事業…香南市内の乳児240名に案内文書を送付し、208名から申請があった。 (※申請者数は令和3年度案内送付分を含む。)
森林管理制度森林境界明確化委託事業	6,374,500	0	6,374,500		意向調査実施済み森林に対して、市が事業主体となり実施する森林境界明確化の委託料。	市が事業主体となり、夜須町仲木屋で森林境界明確化を42ha実施した。
緊急間伐総合支援事業 (保育間伐・作業道維持管理)	1,548,000	0	513,000	1,035,000	①保育間伐実施事業 従来の香南市緊急間伐総合支援事業の保育間伐に対する補助において、従来の補助単価に森林環境譲与税を上乗せし、事業費を100%補助する。 ②作業道維持管理事業 市内の主要作業道（香我美町舞川・撫川、夜須町仲木屋の約6,000m）における草刈りや軽微な修繕等の維持管理に対する費用を補助し、間伐等の森林整備の推進を図る事業。	①保育間伐実施事業 林業事業体を実施する保育間伐（15.49ha）に対し、補助金を交付した。（施業地：夜須町沢谷・羽尾） ②作業道維持管理事業 主要作業道の維持管理に対し、補助金を交付した。 （実施路線：舞川撫川線、撫川仲木屋線）

香南市の森からの贈り物事業	2,535,600	0	2,535,600		香南市で生まれた乳児に対して、木製玩具を贈呈する事業。	単価12,000円の木製の玩具を208名に贈呈した。 木製玩具の一部分に使用するため、香南市産材の製材委託料及び保管手数料(令和4年度分)を支出した。
木育関係消耗品・備品購入	137,060	0	137,060		木育事業における森林体験学習等で活用する消耗品・備品の購入費。	・ノコギリ20本 ・インパクトドライバー1台 ・香南市有林(香美市物部町)仮設橋用資材(パレット、杭、ロープ)
森林環境対策事業(R5年度繰越事業)	472,000	0	472,000		林業事業体の業務システムの改修に対して補助を行い、作業を効率化し、人員の確保に繋げる事業。	林業事業体とシステム業者での打ち合わせに不測の日数を要したため、令和4年度中に事業完了の見込みが無くなったため、令和5年度に事業を繰り越した。
計	11,127,681	0	10,092,681	1,035,000		

3 森林環境譲与税基金の状況

区分	金額
R3基金残額 ①	16,766,354
R4森林環境譲与税額 ②	18,562,000
運用益 ③	6,726
R4事業活用額 ④	10,092,681
R4基金残額(①+②+③-④)	25,242,399

【活用事例紹介】

「香南市の森からの贈り物事業」において、市内の乳児に木製玩具を贈呈。

